

ジェットスター・ジャパン、就航1年で搭乗者数160万人を達成

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき、以下:ジェットスター・ジャパン)は、本日就航1周年を迎えました。2012年7月3日 午前8時20分、ジェットスター・ジャパン国内線就航初便の離陸と共に、成田空港を拠点とするLCCが誕生し空の旅の新しい形の提供が始まりました。

この1年間で、ジェットスター・ジャパンは全て新造機のエアバス社 A320 を13機まで増やし、路線数は就航当初の2路線から現在14路線(期間運航の1路線を含む)まで拡大しました。この1年の主な実績や数値は、以下の通りです。

- 就航1年¹の搭乗者実績は1,600,000人以上、定時運航率は83%
- 成田発の国内線において最大の合計便数を運航(23便)
- 就航当初の6便/日から現在70便/日を運航
- 約50万人のお客様が5,000円以下でチケットを購入。お客様の半数以上が、8,000円以下のチケットを購入
- 東京(成田)から大阪(関西)、松山、大分、鹿児島間を運航する唯一の航空会社。松山、大分においてはLCCとして唯一就航
- 東京(成田)=札幌(新千歳)、福岡、沖縄(那覇)路線で最も多い便数を運航
- 直近の定時運航率は93%(5月)、91%(6月)
- 機内食で最も人気ある商品は、スナック類に次いで、お飲みもの、ジェットスター・クッキー(詳細は別紙の参考資料をご覧ください)

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の鈴木みゆきは、次のように述べています。「日本に新たなビジネスモデルを導入し、空の旅のバリューチェーンに刺激的なイノベーションをもたらしました。これまで、ご搭乗いただきましたお客様から多くの有難いお言葉を頂戴しております。また、一度ご搭乗いただいたお客様に継続してご利用いただいております。LCCビジネスモデルにご賛同いただいている証と捉えています。お客様に心より御礼申し上げます。また、オペレーションの改善に継続的に取り組み、お客様により良い体験を提供できるよう今後とも努めて参ります。」

成田国際空港株式会社の夏目誠代表取締役社長より、次のお言葉をいただいております。「成田国際空港の国内線は着実に拡充されつつあり、当空港の強みである国際線との接続性も向上し、お客様の利便性は確実に高まっています。ジェットスター・ジャパンの就航から1年を迎え、国内路線の拡大のみならず、新たな旅行のスタイルの創造にも大きく貢献いただいているところです。今後とも、更なる航空サービスの充実に向け、航空会社と空港会社のWin-Winの関係を発展させていきたいと考えています。」

成田市役所の小泉一成市長より、次のお言葉をいただいております。「ジェットスター・ジャパン就航一周年、おめでとうございます。御社の就航以来、成田には数多くの国内線旅行者が訪れるようになり、その様子は一変しました。御社の積極的な路線展開のお蔭

¹ 2012年7月3日~2013年6月30日

で成田が数々の新規就航都市と結ばれ、成田の新たな可能性を引き出していただいたことに大変感謝しており、今後の展開にも大いに期待しております。」

京成バス株式会社の木下良紀取締役(営業担当)より、次のお言葉をいただいております。
「東京シャトルのお客様数はジェットスター・ジャパンの国内線拡充の中で順調に伸びており、35万人を超えています。今後も東京シャトルの利便性・認知度の更なる向上を図り、成田国際空港、ジェットスター・ジャパン、弊社の協働により、日本の観光業促進並びに成田国際空港の発展に貢献したいと思っております。」

2012年7月の就航以来、160万人以上のお客様にご利用いただき、各就航地においても空港利用者数が増えたことが報告されており、地域の観光業や経済の活性化に貢献していることが伺えます。LCCの存在意義は空の旅をより多くの方へよりお得な運賃にてお届けすることです。より多くのお客様がLCCの利用により、目的地においてより多くの体験、お食事、お買い物をお楽しみいただけることを願っています。今後も路線拡充により、お客様へ更に多くの選択肢を提供できるよう努めて参ります。

■(ご参考情報)ジェットスター国内線1周年記念、1円セール

この度、国内線1周年を記念して、JetMail会員を対象に2時間限定の1円※セール(合計1,000席限定)を以下の通り実施します。なお、セール詳細が記載されたJetMailは2013年7月2日(火)までにJetMailにご登録いただいた方に配信されております。

セール期間:2013年7月3日(木)午後2時～午後4時

路線	搭乗期間	片道運賃
札幌⇄名古屋(中部)	2013年9月24日(火)～2013年10月3日(木) 2013年10月15日(火)～2013年10月24日(木) ※火・水・木のフライトにのみ適用。	1円※
福岡⇄名古屋(中部)	2013年9月24日(火)～2013年10月3日(木) 2013年10月15日(火)～2013年10月24日(木) ※火・水・木のフライトにのみ適用。	1円※
鹿児島⇄名古屋(中部)	2013年9月24日(火)～2013年10月3日(木) 2013年10月15日(火)～2013年10月24日(木) ※月～金のフライトにのみ適用。	1円※
松山⇄東京(成田)	2013年9月24日(火)～2013年10月3日(木) 2013年10月15日(火)～2013年10月24日(木) ※月～金のフライトにのみ適用。	1円※
鹿児島⇄東京(成田)	2013年9月24日(火)～2013年10月3日(木) 2013年10月15日(火)～2013年10月24日(木)	1円※
大阪(関西)⇄東京(成田)	2013年9月11日(水)～2013年10月3日(木)	1円※
東京(成田)⇄大分	2013年9月11日(水)～2013年10月3日(木)	1円※
名古屋(中部)⇄東京(成田)	2013年7月4日(木)～2013年7月17日(水)	1円※

※ エコノミークラス「Starter」の運賃。支払手数料、国内線旅客施設使用料、受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。

【ジェットスター豆知識】

1. ご購入頂いたジェットスター・クッキー数: 19,000
2. ご購入頂いたスナック袋数: 102,000
3. ご購入頂いたピーナッツ袋数: 15,000 (約 500Kg)
4. ご購入頂いた缶ビール本数: 30,000 (約 11,000 リットル)
5. ご購入頂いた冷たいお飲物本数: 80,000 (約 28,000 リットル)
6. ご購入頂いた温かいお飲物カップ数: 50,000 (約 13,000 リットル)
7. 5,000 円以下で販売された航空券数: 約 50 万人
8. 8,000 円以下で販売された航空券数: お客様の約半数
9. 男女比率: 男性 54%、女性 46%
10. 就航以来の総飛行距離: 13,859,727km

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会、中部国際空港記者会、番町記者クラブ、大分県政記者クラブ、鹿児島県政記者クラブへ配布しています。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長している LCC です。ジェットスターグループは日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、ベトナムに航空会社を有し、2013 年には香港 (関係当局の承認を前提とする) にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの 30 都市及び中国の 8 都市を含むアジア太平洋地域の 60 都市以上に週 3,000 便を運航しています。2012 年会計年度には、ジェットスターグループ全体で 2,060 万人超のお客様にご利用頂きました。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは 2012 年 7 月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄に就航した LCC であり、2013 年 3 月より名古屋と大分、5 月より鹿児島、6 月より松山にも就航しています。国内線就航時には、A320 型新造機 3 機 (180 席) で運航を開始しており、現在は 12 機で運航しています。また今後、24 機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。